

6.1 カリキュラムの編成

進捗状況報告

他大学との単位互換の一環として神戸大学と関西学院大学と大阪大学大阪大学とのコンソーシアムであるEUインスティテュート関西（EUIJ関西）では、大学院に関して約40科目を提供しており、本年度商学研究科からは3名が提供科目を履修しており、神戸大学経営学研究科からも1名、本研究科での開講科目を履修している。またカリキュラムの編成や体系等をつねに検討する委員会としては、大学院問題検討委員会が設置されており、課程博士授与の問題点などを現在洗い直し、制度の変更を検討している。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

現在まだインターンシップ制度は、学部のカリキュラムには導入されていないが、引き続き検討している。また大学教務学生委員会レベルでの全学的なインターンシップ制度については常に院生に情報を流し、積極的に参加するよう呼びかけている。

学内第三者評価

EUインスティテュートに対応する制度を整えているなど努力が認められる。カリキュラム編成、体系の検討委員会の検討の結果とそれを受けた施策の実施が期待される。
2005年度の改善の具体的方策に「インターンシップ制度を研究科のカリキュラムに導入することを検討する。」とあるが、その後の進捗状況に関する記述が望まれる。

なお、学外委員からは以下の意見があった。
EUインスティテュート関西での単位互換の取り組みが進められていることは評価できる。